

(道卓連 第36号)

2022年3月8日

支部長 各位

北海道卓球連盟

会長 平 公夫



道新杯争奪第62回北海道実業団卓球選手権大会

(兼全日本予選会)

1. 名称 道新杯争奪第62回北海道実業団卓球選手権大会
2. 期日 2022年4月30日(土) 9:00～
【監督会議 4月29日(祝金)】
3. 会場 北ガスアリーナ札幌46(中央体育館)
(札幌市中央区北4条東6丁目 ☎011-251-1815)
4. 主催 北海道卓球連盟・北海道新聞社
5. 主管 札幌卓球連盟(北海道卓球連盟 札幌支部)
6. 競技種目 ①男子団体戦 ②女子団体戦
7. 試合方法 第1ステージ:リーグ戦
第2ステージ:決勝トーナメント戦
※ダブルスは全てのステージにおいて3ゲームマッチとする。
監督・コーチ 各1名(コーチがいない編成も認める)
男子 選手 4名～6名
女子 選手 4名～6名
4シングルス・1ダブルス (3番にダブルス)
単・複に重複して出場できる。
1・2番の選手で3番のダブルスを組むことは出来ない。
8. 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②JTTA公認プラスチック球:40mmホワイト使用。
※ニッタク、ヴィクタス(VP40+)、ヤサカタマス(バタフライ・R40+)
③2022年度(公財)日本卓球協会指定のゼッケンを着用すること。
④団体戦に参加する1チーム全員、靴及び靴下を除き同一の競技服装で出場すること。同じ服装の対戦を避けるため異色の2着以上持参のこと。
競技用シャツ(襟・袖を除く)、ショーツの主たる色は大会で使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。(平成27年9月適用開始)
⑤競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバースを受けることができる。(平成29年1月適用開始)
⑥全試合タイムアウト制を適用する。

9. 参加資格 ①2022年度(公財)日本卓球協会に、選手は選手登録、監督・コーチは役員登録を済ませたものであること。
監督・コーチは必ず役員章を大会時、腕に付けること。
②大会当日に出場名の会社、官公庁、学校等に勤務している者。出場名と(公財)日本卓球協会登録チーム名は同一であること。
(本・支社(又は本・支店)、分室、出張所等は同一チームとみなす。)
10. 参加料 1チーム 11,000円
11. 申込締切 2022年4月8日(金)必着のこと
参加料は現金書留又は振込にて、北海道卓球連盟宛送金のこと。
振込先：北洋銀行/豊平支店 普通 No.0752980 北海道卓球連盟
北海道銀行/行啓通支店 普通 No.0537053 北海道卓球連盟
(チームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各支部事務局が取りまとめて行うものとする。)
12. 申込先 (正) 〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
北海道立総合体育センター内
北海道卓球連盟事務局 宛
☎ 011-823-2651 Fax 011-823-2652

(副) 〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号
札幌市中島体育センター 2F
札幌卓球連盟事務局 宛 ☎ 011-531-9571
13. 監督会議 2022年4月29日(祝金) 13時00分～(北ガスアリーナ札幌46 多目的室)
14. 全国代表数 男・女 3チーム 推薦出場チーム JR北海道
15. 全国大会 2022年6月30日(木)～7月3日(日) アミハアリーナ(鳴門県民体育館)
16. その他 新型コロナウイルス感染症防止策ガイドラインを熟読ください。
健康状態申告書及び確認書は、代表者が試合当日朝まとめて提出すること。
(帯同者は、別紙に記載し申し込み時提出すること)
前日練習；例年による競技室は使用できません。
選手変更は監督会議で行う事(監督会議後の変更不可)

*組合せについては、北海道卓球連盟各種大会事業運営要綱の22.各大会の組合せ(2)エ.により、前年度の1、2位をシードし、その他については、監督会議で決定する。

(監督会議申し合せ事項) 2010年(平成22年)5月29日 決定

- (1) 5チーム以下は、1ブロックのリーグ戦とする。
- (2) 6～8チームは、2ブロックのリーグ戦とする。
- (3) 9チーム以上は、トーナメント戦とする。

(道卓連 第37号)
令和4年3月8日

支部長 各位

北海道卓球連盟
会長 平 公天



道新杯争奪 第27回支部对抗卓球大会要項

1. 名称 道新杯争奪 第27回支部对抗卓球大会
2. 期日 令和4年4月30日(土) 9:00~
3. 会場 北ガスアリーナ46(新中央体育館)
(札幌市中央区北4条東6丁目 ☎011-251-1815)
4. 主催 北海道卓球連盟・北海道新聞社
5. 主管 札幌卓球連盟(北海道卓球連盟 札幌支部)
6. 競技種目 ①男子団体戦 ②女子団体戦
7. 試合方法 第1ステージ:リーグ戦
第2ステージ:決勝トーナメント戦
※ダブルスは全てのステージにおいて3ゲームマッチとする。
監督・コーチ 各1名、男子 4名~6名、女子 4名~6名
4シングルス・1ダブルス(3番にダブルス)
単・複に重複出場できる。1・2番の選手で3番のダブルスは組めない。
8. 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②JTTA公認プラスチック球:40mm ホワイト使用。
※ニッタク、ヴィクタス(VP40+)、ヤサカ、タマス(バタフライ・R40+)
③令和4度(公財)日本卓球協会指定のゼッケンを着用のこと。
④競技用服装(襟・袖を除く)の主たる色は、大会で使用するボールの色と明らかに違う色であること。(27年9月適用開始)
⑤(それによって競技が遅れさえしなければ)ラリー中を除きいつでもアドバイスを受けることができる。(29年1月適用開始)
⑥準々決勝よりタイムアウト制を適用する。
9. 参加資格 ①令和4年度(公財)日本卓球協会に登録した者。
実業団卓球選手権大会に出場する者は除く。
②支部から選抜されたチーム。
③支部選抜チーム以外に、A支部男・女各2チーム、
B支部以下男・女各1チームのクラブチーム出場を認める。
④チーム構成は、社会人2名+(大学生、高校生、中学生)2名を認める。
10. 参加料 1チーム 9,000円
11. 申込締切 令和4年4月8日(金)必着のこと
参加料は現金書留又は振込にて、北海道卓球連盟宛送金のこと。
〔振込先:北洋銀行/豊平支店 普通 No.0752980 北海道卓球連盟
北海道銀行/行啓通支店 普通 No.0537053 北海道卓球連盟〕
(チームからの申込および参加料の送金はしないこと。
必ず各支部事務局が取りまとめて行うものとする。)
12. 申込先 (正)〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内
北海道卓球連盟事務局 宛 ☎011-823-2651
(副)〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号 札幌市中島体育センター2F
札幌卓球連盟事務局 宛 ☎011-531-9571
13. その他 新型コロナウイルス感染症防止策ガイドラインを熟読ください。
健康状態申告書及び確認書は、代表者が試合当日朝まとめて提出すること。
(帯同者は、別紙に記載し申し込み時提出すること)
支部からの申込数が1チームの場合は必ず支部名で申込み事とする。
(クラブ名で申込まれた場合は、組合せの際に支部名に変更されます。)
2チーム以上の場合、2番目のチームからクラブ名とする。
前日練習;例年による競技室の使用はできません。

★ 支部対抗戦の監督会議はありません。組合せは、本連盟が行います。
選手変更は大会当日の開会式前に本部に連絡して下さい。

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるよう開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、無観客とする。(帯同者については要項を確認すること。)
- 4、健康状態申告書の項目に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用(不織布)を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(健康状態申告書及び確認書を事前に記入し、会場入り口で受付に提出)
- 2、大会会場入り口にて、マスク等(不織布)の準備、手指消毒する。
- 3、マスク(不織布)は、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。(観覧席又はデッキを待機所とする)
- 5、朝の練習は当面の間中止する。※状況を見て練習可能の場合、要項・ホームページで通知する。
- 6、大きな声での会話は控える。応援は拍手のみとする。
- 7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
- 8、敗戦選手は、基本帰宅する。
- 9、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、タオルの使用は卓球台にかけず、自分のバック又は飲み物等の上に置く。
指定場所があればそれに従う。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、審判カゴにあるペーパータオル等で拭く。

以上